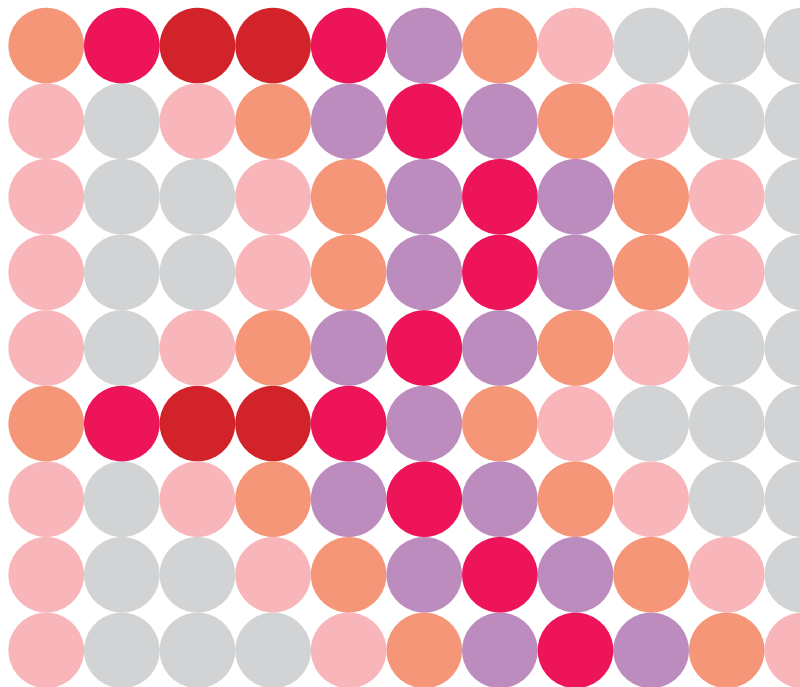




株主通信

平成30年3月期第2四半期報告書

平成29年4月1日～平成29年9月30日



理想科学工業株式会社

証券コード：6413

株主の皆様へ



株主の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。ここに平成30年3月期第2四半期の株主通信をお届けします。

当社グループは、当期も昨年に引き続き第六次中期経営計画「RISO Vision 19」のマネジメント目標である「商品企画力を発揮し、市場設置台数を増加する」ことに取り組んでおります。

当上半期（第2四半期連結累計期間）の業績は、インクジェット事業では前期に投入した新製品の販売が引き続き順調に推移し、売上高は前年同期を上回りました。一方、インクジェット事業、孔版事業ともに売上総利益率の低い製品の売上構成比が上昇したことで売上総利益が減少し、営業利益は前年を下回りました。

当社はオフィスの多枚数プリント用途向けに独自の製品・サービスを提供しております。インクジェット事業では、世界最速のオフィス用カラープリンター「オルフィス」の市場設置台数の拡大に向けた取り組みを続けてまいります。孔版事業では、本年10月に高速デジタル印刷機「リソグラフ」の新製品2シリーズを発売しました。孔版事業においても、よりご活用いただける製品開発を今後とも継続してまいります。

株主の皆様には今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年12月
代表取締役社長
羽山 明

第六次中期経営計画 RISO Vision 19

(平成28年4月1日～平成31年3月31日)

マネジメント目標

全世界で安定した利益体質を拡大するため、
世界にない商品企画力を発揮し、市場設置台数を増加する

アクションプラン

- 1 サプライ収益を当社の生命線と認識し、販売部門はこれを増加するために「新規顧客の獲得」「販路の拡充」を実行する
- 2 開発部門は技術の可能性を追求し、新規事業創出に挑戦する
- 3 製造部門の長期的・継続的なレベルアップのための人材育成と体制整備を行う
- 4 社員が実力を発揮し成長を実感できる企業風土を醸成し、経営を主導するリーダーを育てる

平成29年3月期 実績

- 連結売上高: 829億円
- 連結営業利益: 39億円
- ROE: 4.2%

※期中平均為替レート:
1米ドル108.38円、
1ユーロ118.79円

平成30年3月期 業績予想

- 連結売上高: 835億円
- 連結営業利益: 44億円

※前提とする為替レート:
1米ドル109円、
1ユーロ116円

数値ターゲット

(平成31年3月期)

- 連結売上高: 850億円
- 連結営業利益: 70億円
- ROE: 7%

※前提とする為替レート:
1米ドル108円、
1ユーロ122円

平成30年3月期経営方針

新製品の活用によって市場設置台数の増加をはかりつつ、
中長期における経営課題への対応を加速する

平成28年4月

平成29年4月

平成30年4月

平成31年4月

事業概況(連結)

当第2四半期累計の業績概況

**新製品の販売が引き続き順調で増収
売上総利益が減少し減益**

当第2四半期連結累計期間は、インクジェット事業では前期に投入した新製品の販売が引き続き順調に推移し売上は伸長しましたが、孔版事業では売上の減少傾向が続きました。売上高は為替の円安影響もあり増収となりました。インクジェット事業、孔版事業ともに売上総利益率の低い製品の売上構成比が上昇し、売上総利益は減少しました。新製品の投入に伴う研究開発費等が減少する一方で、為替の円安影響もあり販売費及び一般管理費が増加し、営業利益は前年を下回りました。売上高は401億2千8百万円(前年同期比4.0%増)、営業利益は13億8千7百万円(同14.7%減)、経常利益は15億8千5百万円(同7.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億2千1百万円(同8.6%増)となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間の期中平均為替レートは、1米ドル111.06円(前年同期比5.77円の円安)、1ユーロ126.29円(同8.14円の円安)となりました。

通期の見通し

**全世界で引き続き販売を伸ばし、
通期で増収・増益を目指す**

印刷機器事業では、インクジェット事業において全世界で引き続き販売が堅調に推移し、為替の円安影響もあり通期の売上高は前期を上回る見込みです。売上の増加と減価償却費の減少などにより、営業利益は前期を上回ると予想しています。

通期の売上高は835億円(前期比0.6%増)、営業利益は44億円(同10.2%増)、経常利益は44億円(同6.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は30億円(同10.1%増)を見込んでいます。

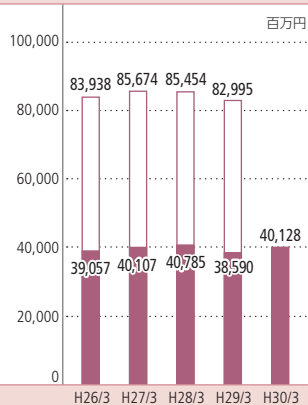
なお、通期業績見通しにおける為替レートは、1米ドル109円、1ユーロ116円を想定しております。

(注)記載金額は、表示金額未満を切り捨てて表示しております。

連結業績ハイライト

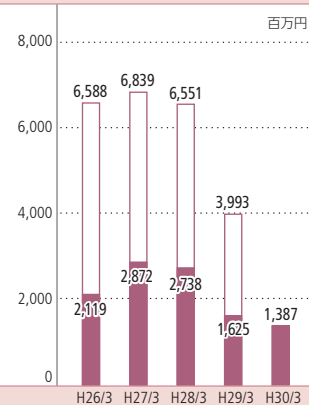
売上高(当第2四半期累計)

40,128百万円



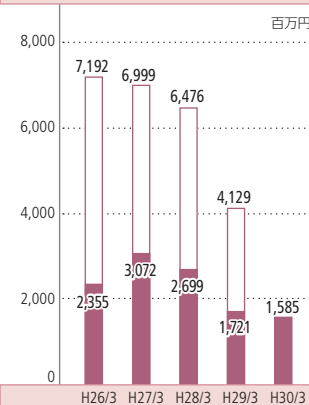
営業利益(当第2四半期累計)

1,387百万円



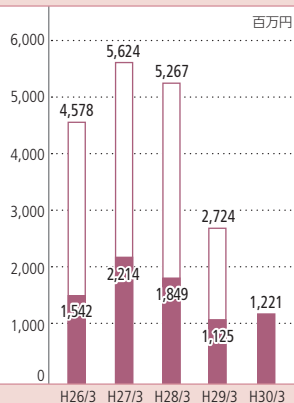
経常利益(当第2四半期累計)

1,585百万円



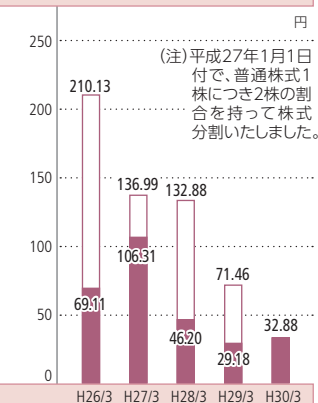
親会社株主に帰属する
当期(四半期)純利益(当第2四半期累計)

1,221百万円



1株当たり当期(四半期)純利益
(当第2四半期累計)

32.88円



(注)平成27年1月1日
付で、普通株式1
株につき2株の割
合を持って株式
分割いたしました。

平成30年3月期
連結業績予想

売上高	83,500 百万円
営業利益	4,400 百万円
経常利益	4,400 百万円
親会社株主に 帰属する当期純利益	3,000 百万円
1株当たり当期純利益	80.94 円

財務諸表の概要(連結)

貸借対照表

科 目	(単位:百万円)	
	前期末 平成29年3月31日	当第2四半期末 平成29年9月30日
流動資産	47,134	48,148
●現金及び預金	15,058	16,634
●受取手形及び売掛金	15,393	13,541
有価証券	900	900
たな卸資産	12,045	13,066
その他	3,993	4,257
貸倒引当金	△ 257	△ 252
固定資産	40,854	41,119
有形固定資産	33,026	33,386
建物及び構築物	8,185	7,973
機械装置及び運搬具	1,375	1,568
土地	17,623	17,631
その他	5,841	6,212
無形固定資産	1,916	1,725
ソフトウェア	1,261	1,204
その他	655	520
投資その他の資産	5,911	6,007
投資有価証券	1,981	1,885
その他	3,972	4,163
貸倒引当金	△ 41	△ 42
資産合計	87,988	89,268

(注)当第2四半期末の有形固定資産の減価償却累計額40,718百万円

POINT①
現金及び預金
受取手形及び売掛金
支払手形及び買掛金

当第2四半期連結累計期間の末日が金融機関休業日であることの影響がありました。

科 目	(単位:百万円)	
	前期末 平成29年3月31日	当第2四半期末 平成29年9月30日
流動負債	21,194	23,868
●支払手形及び買掛金	11,568	12,734
短期借入金	1,322	1,417
一年内返済予定の長期借入金	1	1
その他	8,301	9,714
固定負債	2,781	2,843
長期借入金	17	16
退職給付に係る負債	2,359	2,338
その他	405	487
負債合計	23,975	26,711

科 目	(単位:百万円)	
	前期末 平成29年3月31日	当第2四半期末 平成29年9月30日
株主資本	65,198	63,276
資本金	14,114	14,114
資本剰余金	14,779	14,779
利益剰余金	50,678	49,657
自己株式	△ 14,375	△ 15,275
その他の包括利益累計額	△ 1,184	△ 719
●その他有価証券評価差額金	483	399
為替換算調整勘定	△ 549	△ 80
退職給付に係る調整累計額	△ 1,118	△ 1,038
純資産合計	64,013	62,556
負債純資産合計	87,988	89,268

POINT②
自己株式

当第2四半期連結累計期間中に40万8千9百株(8億9千9百万円)の自己株式を取得しました。

(注)記載金額は、表示金額未滿を切り捨てて表示しております。
この財務諸表は、主要な項目を表示しております。

損益計算書

(単位:百万円)

科目	前第2四半期累計	当第2四半期累計
	平成28年4月1日～ 平成28年9月30日	平成29年4月1日～ 平成29年9月30日
売上高	38,590	40,128
印刷機器事業	38,011	39,523
日本	22,700	22,839
米州	2,721	2,716
欧州	6,278	6,954
アジア	6,311	7,013
不動産その他事業	578	604
売上原価	16,145	17,820
売上総利益	22,445	22,307
販売費及び一般管理費	20,819	20,920
営業利益	1,625	1,387
営業外収益	185	273
営業外費用	89	75
経常利益	1,721	1,585
特別利益	—	30
特別損失	—	99
税金等調整前四半期純利益	1,721	1,516
法人税等	595	295
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,125	1,221

キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	前第2四半期累計	当第2四半期累計
	平成28年4月1日～ 平成28年9月30日	平成29年4月1日～ 平成29年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,541	5,475
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,422	△ 124
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,916	△ 3,128
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 711	136
現金及び現金同等物の増減額	△ 3,508	2,359
現金及び現金同等物の期首残高	19,388	14,701
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,879	17,060

POINT③ 売上高

前年同期と比べ15億3千8百万円増加しました。
為替の影響額は8億9千4百万円でした。

POINT④ 売上総利益

前年同期と比べ1億3千7百万円減少しました。売上
総利益率の低い製品の売上構成比が増加しました。

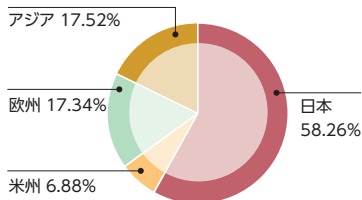
POINT⑤ 販売費及び 一般管理費

前年同期と比べ1億円増加しました。新製品の投
入が一段落したため、研究開発費は減少しました。

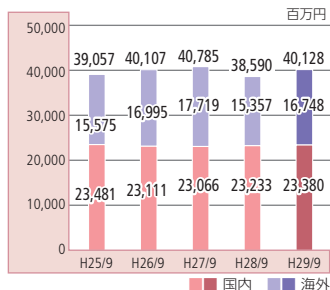
POINT⑥ 営業利益

前年同期と比べ2億3千8百万円減少しました。
為替の影響額は1億8千7百万円でした。

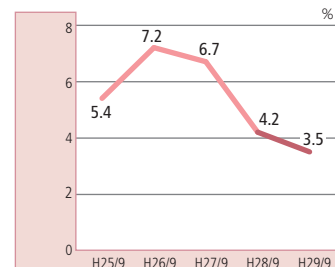
地域別売上高比率(当第2四半期累計)



国内・海外売上高(第2四半期累計)



売上高営業利益率(第2四半期累計)



【リソグラフ】2シリーズ・全6機種を新発売

当社は、デジタル印刷機「リソグラフ」の新シリーズ「リソグラフMFシリーズ」4機種と「リソグラフSFシリーズ」2機種の全6機種を平成29年10月に発売しました。新製品2シリーズはベースエンジンをリニューアルし、デザインも一新。デジタル印刷機の上位機種として、基本性能を進化させ、画像品質と使いやすさを大幅に向上しました。

2色機の「リソグラフMFシリーズ」は、カラースキャナーを搭載して原稿の色を読み取るため、精度の高い分版が可能に。さらに大型カラー液晶タッチパネル上で仕上がりがレビューが確認でき、従来よりも手軽に2色印刷が行えます。

1色機の上位機種である『RISOGRAPH SF939G/939』は、安定した高速搬送技術により、毎分最高190枚で業界最速のプリントスピードを3年ぶりに更新しました。

消耗品のインクは、環境配慮とともにインクの品質を向上する国産米ぬか油を使用したライスインクをカラーインク全22色に新展開。昨年新開発したライスインクは黒色のみでしたがカラーインクにも拡大しました。



『RISOGRAPH SF939G』(1色機)



『RISOGRAPH MF935W』(2色機)

デジタルスクリーン製版機 『GOCCOPRO QS2536』を新発売

当社は、デジタルスクリーン製版機「GOCCOPROシリーズ」の上位機種『GOCCOPRO QS2536』を平成29年9月から世界各国で発売しました。同機は、せんこう穿孔密度1200dpiのライン型サーマルヘッドを新開発し、高精細な製版を実現。また、米国スクリーン印刷業界で幅広く使用される大判標準枠サイズに対応したTシャツ用自動印刷機への取り付けが可能となりました。発売に先がけ、同年5月にドイツ・ハンブルグにて開催された欧州最大規模のスクリーン印刷・デジタル印刷業界の見本市「FESPA2017」に参考出品し、多くの来場者から高い評価をいただきました。



『GOCCOPRO QS2536』



『FESPA2017』(ドイツ・ハンブルグ)

～茨城発、世界へ～

理想科学×Antlers ファミリーデー 2017開催

当社は、平成29年10月14日に茨城県立カシマサッカースタジアムで開催された明治安田生命J1リーグ第29節「鹿島アントラーズvsサンフレッチェ広島」にて、鹿島アントラーズ応援イベント「～茨城発、世界へ～ 理想科学×Antlers ファミリーデー 2017」を実施しました。試合当日の会場では、来場者先着15,000名様にデジタルスクリーン製版機「GOCCOPRO」で製版し、アクアインクで印刷したオリジナル手ぬぐいを進呈しました。



体験イベントの様子



キックオフ前の花束贈呈の様子

小学校エコイベントへ出張授業 「リソグラフ」による印刷体験

平成29年6月24日、埼玉県越谷市立大袋東小学校で開催された環境学習イベント「エコフェスティバル」において、当社は「エコなライスインクで名刺をつくろう」と銘打った出張授業を開催しました。大袋東小学校の「エコフェスティバル」は、今年で19回目。今回は21の企業と団体が環境をテーマにしたブース(教室)を企画し、子どもたちにさまざまな授業を行いました。



「エコフェスティバル」での出張授業の様子

「環境経営報告書2017」発行

当社は平成29年8月、「環境経営報告書2017」を発行しました。平成29年3月期に行った環境への取り組みについて幅広く紹介しています。例年同様に、カラーユニバーサルデザインを取り入れて制作しました。

平成29年九州北部豪雨災害への義援金を寄付

当社は、平成29年7月に九州北部で発生した豪雨による被災者支援と被災地復興のため、社会福祉法人「福岡県共同募金会」と大分県に総額100万円の義援金を寄付いたしました。1日も早い被災地の復興を心からお祈りいたします。



「環境経営報告書2017」

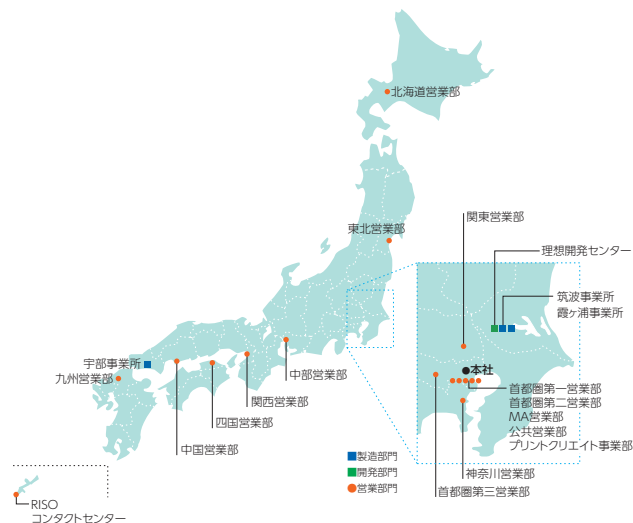
RISOネットワーク (平成29年9月30日現在)

国内

当社の販売ネットワークは14営業部45支店2出張所及び販売子会社を中心に構成されています。また、当社製品を安心してご利用いただくために、技術サポートやサプライの供給体制も全国規模で展開しております。

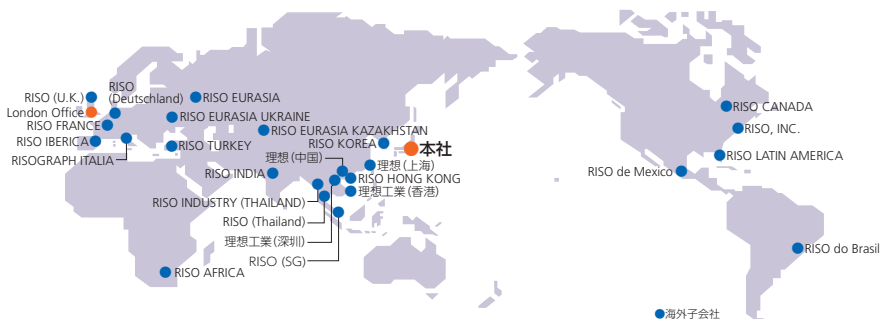
国内3カ所の製造部門では、オルフィスのハードウェア・インク及びリソグラフのインク・マスターなどを生産しています。

開発部門は茨城県つくば市の「理想開発センター」で次代のRISO製品の開発に取り組んでいます。



海外

当社は26の海外子会社を中心に、オルフィス、リソグラフなどの販売や技術サポート、サプライの供給を行っています。また、中国・広東省の深圳工場と珠海工場、タイ・アユタヤ県のロジャナ工場では、リソグラフハードウェアの生産を行っています。RISOグループ3,600名以上のスタッフが、様々な国の人たちとのコミュニケーションを大切に、多くのお客様をサポートしています。



● 海外の主な子会社

- RISO, INC.
- RISO CANADA, INC.
- RISO LATIN AMERICA, INC.
- RISO de Mexico, S.A. de C.V.
- RISO do Brasil Ltda.
- RISO (U.K.) LTD.
- RISO (Deutschland) GmbH
- RISO FRANCE S.A.
- RISO IBERICA, S.A.

- RISOGRAPH ITALIA S.R.L.
- RISO EURASIA LLC
- RISO EURASIA KAZAKHSTAN LLC
- RISO EURASIA UKRAINE LLC
- RISO TURKEY BASKI COZUMLERI A.S.
- RISO AFRICA (PTY) LTD.
- 理想工業(香港)有限公司
- 理想工業(深圳)有限公司

- 理想(中国)科学工業有限公司
- 理想(上海)印刷器材有限公司
- RISO HONG KONG LTD.
- RISO (Thailand) LTD.
- RISO INDUSTRY (THAILAND) CO., LTD.
- RISO INDIA PRIVATE LTD.
- RISO KOREA LTD.
- RISO (SG) PTE. LTD.

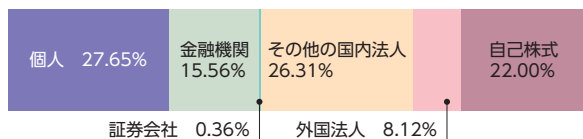
株式の状況 (平成29年9月30日現在)

発行可能株式総数 135,680,000株 (前期末比 増減なし)

発行済株式の総数 47,406,332株 (前期末比 増減なし)

株主数 2,395名 (前期末比 209名 減少)

株式数比率



大株主一覧(上位10人) 持株数(千株) 持株比率(%)

理想科学工業株式会社	10,427	22.00
有限会社理想社	4,941	10.42
公益財団法人理想教育財団	2,661	5.61
あかつき興産株式会社	1,959	4.13
理想科学工業従業員持株会	1,630	3.44
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託 東京都民銀行口再信託受託者資産管理 サービス信託銀行株式会社	1,567	3.31
羽山 治	1,194	2.52
羽山 尚	1,180	2.49
羽山 明	1,169	2.47
伊藤 眞理子	1,104	2.33

自己株式の取得について

当第2四半期連結累計期間中に取得した自己株式は下記のとおりです。

取得した株式数 408,900株
取得価格 899百万円

会社概要 (平成29年9月30日現在)

商号 理想科学工業株式会社

本社 〒108-8385
東京都港区芝五丁目34番7号

創業 昭和21(1946)年9月2日

会社設立 昭和30(1955)年1月25日

資本金 14,114,985,384円

従業員数 1,759名(グループ全体 3,656名)

子会社 28社(国内2社 海外26社)

役員 代表取締役社長 羽山 明

取締役 高橋 康信

取締役 池嶋 昭一

取締役 成宮 慶臣

取締役 大島 健嗣

取締役 谷田部俊明*

常勤監査役 田澤 康男

常勤監査役 白井 信義

監査役 飯塚 良成*

監査役 八田 進二*

(注)*印は会社法第2条第15号に定める社外取締役及び同条第16号に定める社外監査役です。

将来に関する記載等についてのご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発行日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から 翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会・期末配当 3月31日 中間配当を行う場合 9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 取次業務は三井住友信託銀行株式会社の の全国各支店で行っております。
公告掲載URL	http://www.riso.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によ って電子公告による公告ができない場 合は、日本経済新聞に掲載します。
理想科学株主様窓口	理想科学工業株式会社 総務部 〒108-8385 東京都港区芝五丁目34番7号 田町センタービル 電話 03-5441-6611



理想科学は、サッカーJリーグの
鹿島アントラーズを応援しています。

©1995 EAAC



本株主通信は、環境にやさしいFSC®認証紙と、
植物性インキを使用しております。

株主インフォメーション

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため当社が開設した特別口座にご所有の株式が記録された株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

■ 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

インターネットで当社に関する情報がご覧いただけます。

ホームページアドレス <http://www.riso.co.jp/>

理想科学工業株式会社

本社/〒108-8385 東京都港区芝五丁目34番7号 田町センタービル